血液内科　未治療の多発性骨髄腫

DLd（ダラキューロ+レブラミド＋デカドロン）療法

［投与間隔］　1, 2 コース

4 週を 1 コース

	投与スケジュール							
薬剤（投与量）	1	・・・	8	・・・	15	・・・	22	・・・
ダラキューロ(1800mg/body)	●		●		●		●	
レブラミド（25mg/day）	←―	―	―	―	―	―→	×	
デカドロン（39.6mg）静注※1	●		●		●		●	

※1　75 才を超える又は過少体重（BMI：18.5kg/m² 未満）の患者にはデカドロンを 20mg（デカドロン注 19.8mg)/週で投与することを可とした。

※1　有害事象によりデカドロンの投与量が 10mg/週未満に減量した場合でも、ダラキューロ投与前に最低 10mg（デカドロン注 9.9mg）の静脈内投与を継続する。

［投与間隔］　3～6 コース

4 週を 1 コース

	投与スケジュール							
薬剤（投与量）	1	・・・	8	・・・	15	・・・	22	・・・
ダラキューロ(1800mg/body)	●				●		×	
レブラミド（25mg/day）	←―	―	―	―	―	―→	×	
デカドロン（39.6mg）静注※1	●				●			
デカドロン（40mg/day）経口※1			●				●	

※1　75 才を超える又は過少体重（BMI：18.5kg/m² 未満）の患者にはデカドロンを 20mg（デカドロン注 19.8mg)/週で投与することを可とした。

※1　有害事象によりデカドロンの投与量が 10mg/週未満に減量した場合でも、ダラキューロ投与前に最低 10mg（デカドロン注 9.9mg）の静脈内投与を継続する。

［投与間隔］　7 コース以降

4 週を 1 コース

	投与スケジュール							
薬剤（投与量）	1	・・・	8	・・・	15	・・・	22	・・・
ダラキューロ(1800mg/body)	●						×	
レブラミド（25mg/day）	←→						×	
デカドロン（39.6mg）静注※1	●							
デカドロン（40mg/day）経口※1			●		●		●	

※1　75 才を超える又は過少体重（BMI：18.5kg/m^2 未満）の患者にはデカドロンを 20mg（デカドロン注 19.8mg)/週で投与することを可とした。

※1　有害事象によりデカドロンの投与量が 10mg/週未満に減量した場合でも、ダラキューロ投与前に最低 10mg（デカドロン注 9.9mg）の静脈内投与を継続する。

令和 4 年 6 月 22 日　　化学療法委員会